

保 存 版

Ver.22.4.1

歯や口の健康普及マーク「ハビィー」



歯科疾患実態調査マニュアル (中学校用)



新 潟 県
新潟県教育委員会

全施設共通 ログイン

各施設ごとに状況調査を入力する前に、共通の作業としてログインを行う必要があります。

ログインIDを入力します。

「ログイン」ボタン

パスワードを入力します。

ログインIDとパスワードを入力し、ログインボタンをクリックします。ログインが完了するとそれぞれのメニュー画面へ遷移します。

ログインできない場合

①ログインID、パスワードの入力がない場合

「ログインID、パスワードが入力されていません。」とエラーメッセージが表示されます。ログインIDとパスワードを入力して再度「ログイン」ボタンをクリックしてください。

②パスワードの入力がない場合

「パスワードが入力されていません。」とエラーメッセージが表示されます。パスワードを入力して再度「ログイン」ボタンをクリックしてください。

③ログインIDの入力がない場合

「ログインIDが入力されていません。」とエラーメッセージが表示されます。ログインIDを入力して再度「ログイン」ボタンをクリックしてください。

歯科保健実態調査 入力例と流れ -1

※（保育園・幼稚園 小学校 中学校）の場合に入力します。

入力画面

A フッ化物(フッ素)洗口の状況

1 2007 年 22 月
※フッ化物洗口を、前年度4月1日以降新たに開始した施設のみ、その開始年月を入力する。
(年の入力は西暦で4桁を入力する)

2 ☐ 前年度のフッ化物(フッ素)洗口状況
0 ← 未実施
1 ← 実施

3 ☒ 本年度のフッ化物洗口状況
0 ← 未実施
1 ← 実施

キャンセル | 戻る 確認画面へ

画面の説明文に従い、項目を入力します。

以下も同様に入力します。

入力が終了したら、「確認画面へ」をクリックしてください。

エラーなしの場合 確認画面へ

エラーありの場合 エラーメッセージの表示(入力画面)へ

エラーメッセージの表示(入力画面)

A フッ化物(フッ素)洗口の状況

1 開始年月(月)は1～12を半角数字を入力してください。
2007 年 22 月
※フッ化物洗口を、前年度4月1日以降新たに開始した施設のみ、その開始年月を入力する。
(年の入力は西暦で4桁を入力する)

2 ☐ 前年度のフッ化物(フッ素)洗口状況
0 ← 未実施
1 ← 実施

3 ☒ 本年度のフッ化物洗口状況
0 ← 未実施
1 ← 実施

キャンセル | 戻る 確認画面へ

入力内容に誤りがある場合は、誤りの内容を入力欄の上にエラーメッセージとして表示します。

メッセージに従い、内容を修正して再び「確認画面へ」をクリックしてください。

エラーなしの場合 確認画面へ

エラーありの場合 エラーメッセージの表示(入力画面)へ

次ページ





確認画面



A フッ化物(フッ素)洗口の状況	
1	【2007年 6月】 ※フッ化物洗口を、前年度4月1日以降新たに開始した施設のみ、その開始年月を入力する。 (年の入力は西暦で4桁を入力する)
2	【0】 前年度のフッ化物(フッ素)洗口状況 0 ← 未実施 1 ← 実施
3	【0】 本年度のフッ化物洗口状況 0 ← 未実施 1 ← 実施

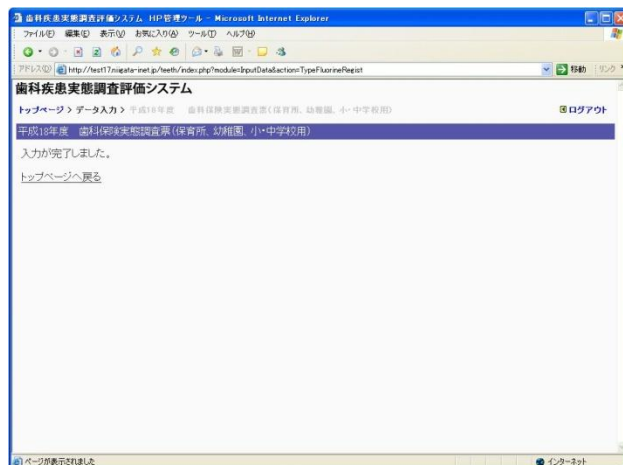
登録を行い、完了画面を表示します。

入力画面へ遷移します。

確認画面を表示します。内容をもう一度確認してください。

内容を修正する場合は「修正」ボタンをクリックすると入力画面へ遷移します。

完了画面



入力画面

A. 定期歯科健康診断の実施状況

定期健診実施状況 0 ← 実施しないもの
1 ← 実施済み
2 ← 実施予定のもの

定期健診実施月 ※ 予定も含む
数字は右詰めとし、空白部には0を記入する。

[キャンセル | 戻る](#) [確認画面へ](#)

画面の説明文に従い、項目を入力します。
以下も同様に入力します。

入力が終了したら、「確認画面へ」をクリックしてください。

エラーなしの場合 確認画面へ

エラーありの場合 エラーメッセージの表示(入力画面)へ

エラーメッセージの表示(入力画面)

A. 定期歯科健康診断の実施状況

定期健診実施状況 1

定期健診実施月 ※ 予定も含む
数字は右詰めとし、空白部には0を記入する。

[キャンセル | 戻る](#) [確認画面へ](#)

入力内容に誤りがある場合は、誤りの内容を入力欄の上にエラーメッセージとして表示します。

メッセージに従い、内容を修正して再び「確認画面へ」をクリックしてください。

エラーなしの場合 確認画面へ

エラーありの場合 エラーメッセージの表示(入力画面)へ

次ページ





確認画面

The confirmation screen displays the following information:

A. 定期歯科健康診断の実施状況	
定期健診実施状況	1 0 ← 実施しないもの 1 ← 実施済み 2 ← 実施予定のもの
定期健診実施月	5 ※ 予定も含む 数字は右づめとし、空白部には0を記入する。

At the bottom, there are two buttons: **修正** (Correction) and **登録** (Registration).

Arrows indicate the flow: from the '確認画面' (Confirmation Screen) to the '完了画面' (Completion Screen) via the '登録' button.

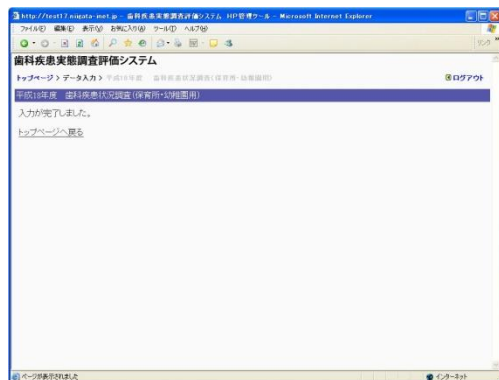
確認画面を表示します。内容をもう一度確認してください。

内容を修正する場合は「修正」ボタンをクリックすると入力画面へ遷移します。

登録を行い、完了画面を表示します。

入力画面へ遷移します。

完了画面



受診状況調査票（中学校用） 入力例と流れ -1

入力画面

学年	年齢	健診受診者数	1.歯肉炎(GO・G)		2.むし歯(C)	
			歯肉炎(G・GO)で受診勧奨を受けた者	歯科医院受診者数	むし歯(C)で受診勧奨を受けた者	歯科医師受診者数
1年生	12					

キャンセル | 戻る 確認画面へ

画面の説明文に従い、項目を入力します。
以下も同様に入力します。

入力が終了したら、「確認画面へ」をクリックしてください。

- エラーなしの場合 確認画面へ
- エラーありの場合 エラーメッセージの表示(入力画面)へ

エラーメッセージの表示(入力画面)

1年生(健診受診者数)に数字(半角0以上4桁以内)を入力してください。対象者がいない学年がある場合は0を入力してください。

学年	年齢	健診受診者数	1.歯肉炎(GO・G)		2.むし歯(C)		3.要観察歯(CO)
			歯肉炎(G・GO)で受診勧奨を受けた者	歯科医院受診者数	むし歯(C)で受診勧奨を受けた者	歯科医師受診者数	要観察歯(CO)で受診勧奨を受けた者
1年生	12		10	10	15	15	13

キャンセル | 戻る 確認画面へ

入力内容に誤りがある場合は、誤りの内容を入力欄の上にエラーメッセージとして表示します。

メッセージに従い、内容を修正して再び「確認画面へ」をクリックしてください。

- エラーなしの場合 確認画面へ
- エラーありの場合 エラーメッセージの表示(入力画面)へ 次ページ





確認画面

学年	年齢	健診受診者数	1. 歯肉炎(GO/G)		2. むし歯(C)	
			歯肉炎(GO/G)で受診勧奨を受けた者	歯科医院受診者数	むし歯(C)で受診勧奨を受けた者	歯科医師受診者数
1年生	12	15	10	10	15	15

修正 登録

確認画面を表示します。内容をもう一度確認してください。

内容を修正する場合は「修正」ボタンをクリックすると入力画面へ遷移します。

登録を行い、完了画面を表示します。

入力画面へ遷移します。

完了画面

歯科疾患実態調査評価システム

トップページへ ユーザー入力へ 歯科保健実態調査（保育所、幼稚園、小・中学校用）

2007年度 歯科保健実態調査（保育所、幼稚園、小・中学校用）

市町村名	新潟市	施設(学校)名	〇〇小学校
TEL	025-123-4567	FAX	025-123-4567
入力者名	総合・新設等の有無 ☒ 無し ☐ 有り		

数字は半角で入力してください。
カーソルの移動はマウスまたはTabキーで行ってください。

A ツリ化物(ツリ糸)洗口の状況	
1	年 月 ※ツリ化物洗口を、前年度4月1日以降新たに開始した施設のみ、その開始年月を入力する。 (年の入力に西暦で4桁を入力する)
2	前年度のツリ化物(ツリ糸)洗口状況 1 ← 実施
3	本年度のツリ化物洗口状況 1 ← 実施
3で実施(1)を入力した場合のみ以下(4～12)を入力してください。	
4	ツリ化物洗口法の種類 1 ← ツリ化トリウム法 2 ← ミラノール(市販洗口剤) 3 ← オラクルス(市販洗口剤) 8 ← その他 その他:
5	ツリ化物洗口の頻度 1 週間に何回実施するか、その回数を入力する。 その他:
6	ツリ化物洗口液の濃度(ツリ化トリウムの濃度を入力する。) 1 ← 0.2% 2 ← 0.1%(0.09%) 3 ← 0.05%(0.05%) 8 ← その他 その他:
7	学年ごとに実施の有無を入力 1年生(年少組) 2年生(年中組) 3年生(年長組) 4年生 5年生 6年生 ツリ化物洗口実施学年 0 ← 未実施 1 ← 実施 8 ← 対象学年なし ※対象学年がない場合は8を入力 (例: 保育所は4～6年まで8を入力)
8	ツリ化物洗口対象学年見込数 ※保育所・幼稚園では年中組と年長組の園児数。 ただし、年長組のみを対象としている場合は年長組の園児数を入力。
9	対象学年中のツリ化物洗口実施児童(園)児数
10	調剤者(ツリ化トリウムを計量する者) 1 ← 薬剤師 2 ← 歯科医師 3 ← 医師 4 ← 市販洗口剤使用 8 ← その他 その他:
11	管理場所(計量されたツリ化トリウムまたは市販洗口剤の保管場所) 1 ← 薬剤師 2 ← 歯科医師 3 ← 医師 4 ← 学校・園の施設である場所 8 ← その他 その他:
12	使用するコンナの種類 1 ← 低コンナ 2 ← 中コンナ 3 ← ハイコンナ 8 ← その他 その他:
B 歯科保健の状況(その年度内に実施する予定のものも含む)	
1	学校・園におけるおとし歯予防(ツリ化物洗口以外) ツリ化物歯面塗布(ツリ糸塗布) 0 ← 未実施 1 年間に何回実施するかその回数を入力。 (7回以上の場合 → 7)
13	歯みがき 0 ← 未実施 1 ← 実施 ※学校・園で組織的に実施しているもののみ
14	歯みがき剤の使用 0 ← 未実施 1 ← 実施 ※学校・園で組織的に実施しているもののみ
15	歯みがき剤の使用 0 ← 未実施 1 ← 実施 ※学校・園で組織的に実施しているもののみ
2	学校・園における歯科保健教育
16	学級活動等における保健指導等 0 ← 未実施 1 ← 実施
17	ツリ化物配合(ツリ糸入り)歯磨剤の使用の指導 0 ← 未実施 1 ← 実施
18	歯垢染色剤による歯のむがき方の評価 0 ← 未実施 1 ← 実施
19	テンタルフロスを用いた歯のむがき方の指導 0 ← 未実施 1 健康を促した指導のみ 2 児童・生徒が実際に使用した場合 8 ← その他 その他:
3	保護者に対する歯科保健教育
20	講演会・講習会 0 ← 未実施 1 ← 実施
21	保健により等による広報 0 ← 未実施 1 ← 実施
22	ツリ化物配合歯磨剤の使用の推奨 0 ← 未実施 1 ← 実施
23	テンタルフロスの使用の推奨 0 ← 未実施 1 ← 実施
4	健診及び事後対策
24	歯科健診回数(歯科医師が健診を行ったもののみ) 0 ← 未実施 1 年間に何回実施するかその回数を入力する。 (7回以上の場合 → 7)
25	治療勧告回数 0 ← 未実施 1 年間に何回実施するかその回数を入力する。 (7回以上の場合 → 7)
26	歯肉炎(G・GO)に対する受診勧告・勧奨 0 ← 未実施 1 ← Gのみを実施 2 ← G及びGOに実施 3 ← GOのみに実施 4 ← 対象者なし
27	OQ(要観察歯)に対する精査・予防処置の勧奨 0 ← 未実施 1 ← 実施 2 ← 対象者なし

別紙4

歯科疾患状況調査(中学校用)

歯科疾患実態調査評価システム

トップページ > データ入力 > 2007年度 歯科疾患状況調査(小・中学校用)

ログアウト

2007年度 歯科疾患状況調査(小・中学校用)

市町村名	新潟市	施設(学校)名	△△中学校
TEL	025-123-4567	FAX	025-123-4567
入力者名		歯科医名	
			複数の場合は代表者

数字は半角で入力してください。
カーソルの移動はマウス又は[Tab]キーで行ってください。

A 定期歯科健康診断の実施状況	
定期健診実施状況	☐ 0 ← 実施しないもの 1 ← 実施済み 2 ← 実施予定のもの
定期健診実施月	☐ ※ 予定も含む

B 定期歯科健康診断の結果(本年度の歯科健診結果を入力する。未実施の場合は入力しない。)

入力上の注意

- 対象歯について
永久歯についてのみ入力する。
- 年齢について
小学校(小1 → 06、小2 → 07、小3 → 08、小4 → 09、小5 → 10、小6 → 11)
中学校(中1 → 12、中2 → 13、中3 → 14)・・・4年生以上の欄には入力しないこと。
- 集計上の注意
被検者数とは、対象歯が存在するか否かにかかわらず、健診を受けた者全員の人数を入力する。
むし歯所有者数とは、永久歯について、未処置歯・処置歯・喪失歯のいずれか1本でもある者の人数を入力する。(※したがって、処置完了者も含まれる)
未処置歯とは、○をさす。なお、○○(要観察歯)は未処置歯に含めないこと。
処置歯とは、○をさす。
喪失歯総本数とは、喪失歯(△)の総本数を入力する。(※ただし、外傷、矯正等のむし歯以外の原因によるものは除く。)
○○所有者数とは、○○(要観察歯)が1本でもある者の人数を入力する。
○○総本数とは、○○(要観察歯)の総本数を入力する。
GO所有者数とは、歯肉の状態が1(要観察)と診断された者の人数を入力する。
G所有者数とは、歯肉の状態が2(要精検)と診断された者の人数を入力する。

	年齢	人数(人)		むし歯本数本			○○(要観察歯)		歯肉の状態	
		被検者数 (人)	むし歯所有者数 (人)	未処置歯総本数 (本)	処置歯総本数 (本)	喪失歯総本数 (本)	○○所有者数 (人)	○○総本数 (本)	GO所有者数 (人)	G所有者数 (人)
1年生	12									
2年生	13									
3年生	14									
4年生										
5年生										
6年生										

別紙7

受診状況調査票(中学校用)

歯科疾患実態調査評価システム

トップページ > データ入力 > 2011年度 受診状況調査(小・中学校用)

ログアウト

2011年度 受診状況調査(小・中学校用)

新潟県統計報告 登録第xxxx

市町村名	新潟市	施設(学校)名	△△中学校
TEL	025-123-4567	FAX	025-123-4567
入力者名		歯科医名	
		複数の場合は代表者	

数字は半角で入力してください。
カーソルの移動はマウス又は[Tab]キーで行ってください。

歯科疾患の受診動向に対する受診状況(春の学校歯科健診の結果に基づき、10月末日現在の状況を記入する。)

入力上の注意

- 対象歯について
永久歯についてのみ記入する。
- 年齢について
小学校(小1 → 06、小2 → 07、小3 → 08、小4 → 09、小5 → 10、小6 → 11)
中学校(中1 → 12、中2 → 13、中3 → 14)・・・4年生以上の欄には入力しないこと。
- 集計上の注意
健診受診者数(春期)には、対象歯が存在するか否かにかかわらず、健診を受けた者全員の人数を記入する。
歯科医院受診者数には、受診動向を受けた者のうち、歯科医院を受診した者の人数を記入する。
処置が完了した者と経過観察と診断された者は重複しても良い。

学年	年齢	健診受診者数	1.歯肉炎(GO・G)		2.むし歯(C)		3.要観察歯(CO)											
			歯肉炎(G・GO)で受診 勧奨を受けた者	歯科医院受診者数	むし歯(C)で受診勧奨 を受けた者	歯科医師受診者数	要観察歯(CO)で受診 勧奨を受けた者	歯科医院受診者数										
									処置内容					経過観察と診断された 者	不明の者			
									処置が完了した者					重複回答不可	重複回答不可			
										シーラント(再掲)	その他予防処置(再掲)	修復処置(再掲)	その他・不明(再掲)					
													重複回答不可					
1年生	12																	
2年生	13																	
3年生	14																	
4年生																		
5年生																		
6年生																		

キャンセル | 戻る

確認画面へ